

平成 21 年度 学部入学式告辞

新入生諸君，入学おめでとう。今年も一昨年，昨年に引き続いて校内の満開の桜が君たちの新しい門出を祝っております。また，香川大学の教職員と在学生一同は君たち 1,362 名を心から歓迎いたします。

君たちは今日から香川大学生です。その自覚を持って行動してください。大学は，本来学問をする場です。そのために自主性と自律性が求められ，また自主性と自律性が尊重される場です。君たちには，精神的な意味での自立も求められています。大学生活での困ったことや辛いことに対しては，君たち自身で対処し，解決するように努力してください。そして，できるだけ自分自身の力で乗り越えてください。若者にとって，悩んだり，転んだり，場合によっては傷ついたりするのは，決してマイナスばかりではありません。そのような経験をした人は，立ち上がると必ず強くなります。困難を乗り越えることによって君たちはひとりの社会人として自立し，大きく成長します。

先ほど，困ったことなどがあっても自分自身で解決するように言いましたが，どうしても困ったときには先生や職員に相談してください。香川大学には君たちの勉学や大学生活を支援するスタッフやシステムが整備されています。君たちが助けを求めれば必ず君たちの力になってくれます。家族の方も子どもさんの成長とおとなへの脱皮のための協力をお願いします。過保護は子どもの成長に決してプラスにはなりません。時には冷たく突き放す勇気も必要だと思います。

大学での勉学は高校までの勉学と大きく異なる点があります。高校までは，まず問題がそこにあり，その問題を解く方法を学び，そのための訓練を重ねてきたはずで，そこには必ず正解や模範解答がありました。しかし，君たちに養ってほしい能力は，問題を解く能力だけではありません。これから君たちが接する課題には，答えがいくつもあってどれが正解かも分からない場合がしばしば起こってきます。私が君たちにもっとも養ってほしいと思っているのは，問題や課題を見つけ出す能力です。問題を見つけ出す能力をそれぞれの専門知識と重ね合わせながら磨いてほしいのです。ある専門的領域における問題を見つけ出したり，問題を解く能力などを総合して創造的思考力と呼ぶことができますが，その創造的思考力を大学卒

業までにぜひ養ってほしいのです。

さて、先日の新聞に、ある生命保険会社の新入社員の意識調査の結果が載っていました。そのなかに「ビジネス社会を生き抜くために必要なもの」として、行動力、実行力、柔軟性、忍耐力、責任感があげられていましたが、それらの能力を養成するには机の上の勉強だけでは十分でないと思っています。君たちの行動力、実行力、柔軟性、忍耐力、責任感を養う場として課外活動がたいへん有効であります。私は、そのような意味から、君たちに課外活動への積極的な参加を薦めます。友だちや教員との交流が行動力、実行力、柔軟性、忍耐力、責任感の養成に極めて効果的であります。学生同士の間はもちろんですが、学生と教員の間にも利害関係はなく、真の意味で人間と人間との交流が生まれます。さらに、そこでの交流は一生を通しての交流につながり、生涯の友であり、生涯のよき相談相手になり、将来にとってかけがえのない貴重な財産になることは間違いありません。友だちとの語らいは新しい友の発見や人生の友を見つけたりするだけではありません。自分の言葉で意見を表現する場であると同時に、自分自身の意見をより明確にする機会でもあります。友だちとの語らいは、諸君の人間的な広がりや心の豊かさを作ります。

ドイツの詩人であり、小説家であり、劇作家でもあったあの有名なゲーテが、戯曲「トルクワートー・タツソー」のなかで、「才能は静けさの中で作られ、性格は世の激流で作られる」と書いています。君たちには多くの才能があり、その才能は静けさの中で大きく成長すると思います。私は、その「静けさ」の例示として2つをあげたいと思います。そのひとつは、読書です。読書は静寂の中での活動であり、君たちの豊かな人間性と幅広い基礎力を養うことは間違いありません。できるだけたくさん本を学生時代に読むことを薦めます。香川大学の図書館には、100万冊近い本と2万種類の雑誌がありますので、君たちがそれらを十分に活用することを期待しております。「静けさ」の例の2番目は、伝統に培われた文化や芸術とのふれあいです。香川県内には、世界に誇れる瀬戸内海国立公園や栗林公園、金刀比羅宮があります。日本や世界には数多くの本物の文化や芸術がたくさんあります。ぜひそれらに直接ふれて君たちの創造力を大いに刺激し、大きく成長させる糧としてくれることを期待しています。

私は、君たちに大きな夢を持ってもらいたいと思っています。そして、その夢を実現させるために精進し、少しずつの努力を毎日積み重ねてくれることを期待しています。子どもの時には、

大きな夢を持っていたけれど、今はその夢がしぼんでしまったとか消えてしまったと思っている人もいます。そのような人たちは、もう一度その夢を育て直すか、目覚めさせてください。そのための努力も時には必要です。また、夢を持っていないという人がいるかも知れません。そのような人は早く夢を探してください。夢をさがすためには時間と一定のエネルギーが必要です。決してそれを惜しまないでください。私は、夢という言葉を使いましたが、夢を目標という言葉に置き換えてもかまいません。いずれにしても、夢を見つけ、夢を育て、夢を実現するための基礎固めをするのが大学という場であると思っています。

われわれ教職員は君たちを全力で支援します。本学での学生生活を通して、豊かな人間性と高い倫理性を持ち、さらに幅広い基礎力と高度な専門知識を備えた大人になることを期待しています。また、君たちが自分自身で誇れるような大学生活を送ってくれることを願っています。

平成 21 年 4 月 4 日

香川大学長 一井 眞比古